

# 大分県の農林水産業の概要

## 特徴・取組

大分県は、九州の北東部に位置し、東西128km、南北116km、標高0mの豊後高田市の干拓地から標高1,000m近くの飯田（はんだ）高原まで耕地が分布し、耕地面積の約70%が中山間地域に位置する起伏の多い地勢となっている。このような地域条件を活かして、米を中心に、園芸や畜産などの多様な農業が営まれている。

産業構造は、県内総生産（令和3年度：4兆6,839億円）を産業別にみると、第1次産業が793億円（構成比1.7%）、第2次産業が1兆5,809億円（構成比33.8%）、第3次産業が2兆9,914億円（構成比63.9%）となっている。

農畜産業では、大規模園芸団地の形成と連動した園芸品目の生産拡大、おいしい和牛のブランド確立に向けた生産基盤の強化、多様な需要に応じた販売チャネルの構築等に取り組むとともに、産地を牽引する担い手の育成・確保に力を入れている。

林業では、大径化した高齢林を伐採、しいたけ原木等への利活用促進や、花粉の少ないエリートツリー（すぎ）など早生樹造林を推進するとともに、造林・育林の担い手育成・確保を進めている。

水産業では、漁場環境整備、拠点放流、資源管理強化を一体的に行う増殖モデルの導入やかぼす養殖魚の生産拡大等を進めるとともに、全国豊かな海づくり大会を契機とした魚食の普及や販路の開拓に取り組んでいる。

大分県では、市場や食品加工企業等からニーズが高く県域での産地拡大が見込まれる園芸基幹品目（※1）、生産量日本一を誇る乾しいたけ、将来にわたって水産業を牽引する基幹魚種（※2）を設定し、生産力強化や販路開拓、輸出拡大の取組を推進している。

また、柑橘や「おおいと和牛」、有機JAS認証乾しいたけの台湾・欧州等に向けた新規販路開拓、「かぼすブリ」といった機能性やストーリー性を備えた特徴ある商品づくりに積極的に取り組んでいる。

（※1）ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツ、かぼす、ハウスみかん、露地柑橘、キウイフルーツ、なし、ぶどう、くり、たまねぎ、キャベツ、ホオズキ、トマト

（※2）養殖ブリ類、養殖ヒラメ、養殖クロマグロ、養殖カキ類、関あじ・関さば、タチウオ、ハモ、クルマエビ、マコガレイ、マダイ、イサキ

世界農業遺産（平成25年認定）の国東（くにさき）半島宇佐地域は、降水量が少なく、河川からの水利が困難な場所に1,200以上のため池を造って用水供給システムを構築している。稲作のほか、豊富にあるクヌギを使った原木しいたけ栽培やシチトウイ（※）栽培など多様な農林水産業を展開している。※大分県の国東半島だけで栽培されているカヤツリグサ科という植物で、い草に比べて強健で耐久性に優れ、畳表の材料となっている。

## 主な農林水産物

### 夏秋ピーマン

雨除け栽培により作柄の安定が図られ、減農薬栽培への取組など品質の向上に努めている。  
（収穫量全国3位）



### きく

海岸地域から準高冷地までリレー出荷体系が確立。リース施設を活用した新規就農者の確保や規模拡大に取り組んでいる。（出荷量全国12位）



### かぼす

全国収穫量の9割以上を占める県を代表する品目。「大分かぼす」は平成29年5月にG1登録。新品種「大分果研6号」の早期普及に取り組む中。  
（収穫量全国1位）



### ねぎ

干拓地から高原地域まで、標高差を活かした周年栽培。新規栽培者の確保と規模拡大を図り、令和5年産で「ねぎ産出額100億円プロジェクト」を達成した。（収穫量全国4位）



### 乾しいたけ

豊富なクヌギ資源を活用した原木栽培が盛ん。「うまみだけ」としてブランド化しており、生産量は全国36%を占める。（生産量全国1位）



### 肉用牛

第12回全国和牛能力共進会（令和4年）で全出品区優等賞に入賞し出品団体賞を受賞。「おおいと和牛」のさらなるブランド化を目指す。



### 木材（すぎ）

日田市や佐伯市を中心に、高品質な乾燥材を県内外に出荷している。  
（素材生産量全国2位）



### あじ・さば

一本釣りによって大分市佐賀間に水揚げされる県を代表するブランド魚「関あじ」「関さば」。平成18年10月に地域団体商標に登録



### ぶり（養殖）

豊後水道域で養殖され、収穫量は全国の13%を占める。写真は餌にカボスを添加して生産した「かぼすブリ」。  
（収穫量全国3位）



### ひらめ（養殖）

陸上施設で養殖され、収穫量は全国の29%を占める。写真は餌にカボスを添加して生産した「かぼすヒラメ」。  
（収穫量全国1位）



# 大分県内の各地域における農林水産物

## 北部地域

【農畜産物】水稲（なつほのか、つや姫、にこまる）、豆腐用大豆、焼酎用大麦、白ねぎ、こねぎ、いちご、日本なし、ぶどう、かぼす、ユズ、ギンナン、スイートピー、肉用牛、豚、ブロイラー、茶

【林産物】生しいたけ

【水産物】クルマエビ、ハモ、ガザミ（岬ガザミ）、ノリ、養殖カキ類、養殖ドジョウ、養殖スッポン、養殖ウナギ

## 西部地域

【農畜産物】水稲（ひとめぼれ、つや姫）、トマト、白ねぎ、すいか、はくさい、クレソン、日本なし、ぶどう、ユズ、ギンナン、ばら、肉用牛、乳用牛

【林産物】木材（すぎ）、乾しいたけ、生しいたけ、わさび（葉柄）

【水産物】養殖アユ、養殖ウナギ、養殖ヤマメ

## 豊肥地域

【農畜産物】水稲（なつほのか、ヒノヒカリ、つや姫）、納豆用小粒大豆、醤油用小麦、トマト、ピーマン（夏秋ピーマン）、かんしょ、白ねぎ、キャベツ、かぼす、ぶどう、くり、きく、トルコギキョウ、サフラン、肉用牛、豚、ブロイラー

【林産物】乾しいたけ

## 東部地域

【農畜産物】水稲（早期米、ヒノヒカリ、なつほのか）、醤油用小麦、味噌用はだか麦、いちご、こねぎ、たまねぎ、ハウスみかん、かぼす、キウイフルーツ、ユズ、ギンナン、きく、トルコギキョウ、ホオズキ、茶、肉用牛、乳用牛、ブロイラー

【林産物】乾しいたけ

【水産物】ハモ、タチウオ、クルマエビ、シラス（豊後別府湾ちりめん）、マコガレイ（城下かれい）、養殖クルマエビ、養殖ウナギ

## 中部地域

【農畜産物】水稲（なつほのか、ヒノヒカリ）、いちご、かんしょ、しそ、みつば、にら、かぼす、セミノール（かんきつ類）、茶、中晩柑、肉用牛

【林産物】生しいたけ

【水産物】関あじ、関さば、関ぶり、タチウオ、イサキ、マダイ、アワビ類、養殖ブリ、養殖クロマグロ、真珠、養殖ニジマス

## 南部地域

【農畜産物】水稲（早期米、ヒノヒカリ）、いちご、にら、中晩柑、セミノール（かんきつ類）、くり、きく、スイートピー、ホオズキ

【林産物】木材（すぎ）

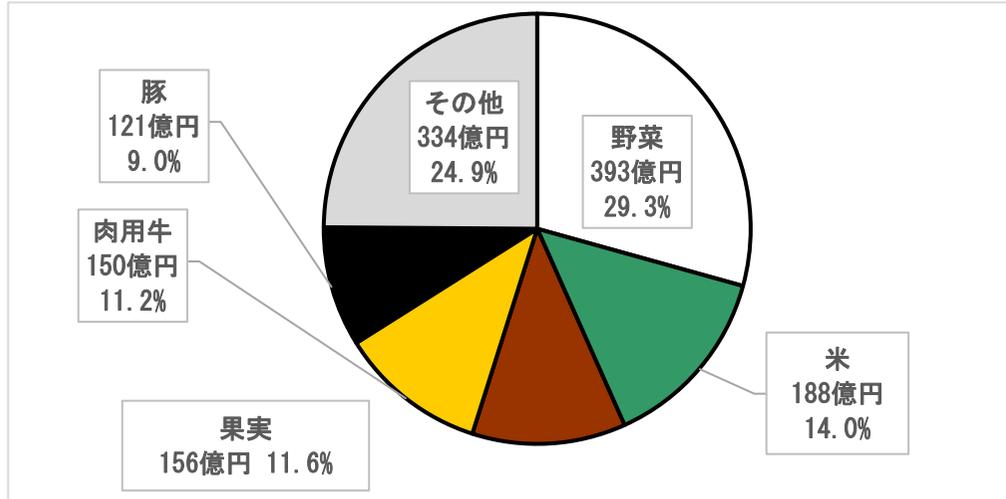
【水産物】イワシ類、サバ類、アジ類、イサキ、マダイ、アワビ類、養殖ブリ類、養殖クロマグロ、養殖ヒラメ、養殖フグ、養殖カキ類



# 大分県の農業（1）

- ・農業産出額は1,342億円で全国25位。うち米が188億円（14.0%）、野菜が393億円（29.3%）、畜産が496億円（37.0%）。
- ・農畜産物の生産状況は、カボス、ギンナン（イチヨウ）が全国1位、ねぎが4位、はくさい、にらが5位、ピーマンが6位。

## 農業産出額の概略



## 農畜産物の生産状況

| 区分         | 年次   | 大分県 | 全国        | 全国順位         |     |
|------------|------|-----|-----------|--------------|-----|
| 二条大麦       | 収穫量  | R6  | 4,060 t   | 119,100 t    | 8 * |
| はくさい       | 収穫量  | R5  | 22,900 t  | 852,100 t    | 5   |
| ねぎ         | 収穫量  | R5  | 21,800 t  | 416,300 t    | 4   |
| にら         | 収穫量  | R5  | 3,100 t   | 55,100 t     | 5   |
| ピーマン       | 収穫量  | R5  | 7,220 t   | 144,000 t    | 6   |
| 日本なし       | 収穫量  | R6  | 5,920 t   | 172,700 t    | 7   |
| きく         | 出荷量  | R5  | 21,400 千本 | 1,187,000 千本 | 12  |
| 肉用牛        | 飼養頭数 | R6  | 54,400 頭  | 2,672,000 頭  | 13  |
| カボス        | 収穫量  | R4  | 5,800 t   | 5,859 t      | 1   |
| ギンナン（イチヨウ） | 収穫量  | R4  | 313 t     | 855 t        | 1   |

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「畜産統計」、「特産果樹生産動態等調査」

## 農業産出額のデータ

| 区分     | 大分県の農業産出額        | 全国の農業総産出額         | 全国順位 |
|--------|------------------|-------------------|------|
| 農業産出額  | 1,342 億円 (100.0) | 94,952 億円 (100.0) | 25   |
| 米      | 188 億円 (14.0)    | 15,193 億円 (16.0)  | 27   |
| 麦類     | 5 億円             | 678 億円            | 14 * |
| 雑穀     | 0 億円             | 77 億円             | 32   |
| 豆類     | 2 億円             | 572 億円            | 28   |
| いも類    | 26 億円            | 2,301 億円          | 11   |
| 野菜     | 393 億円 (29.3)    | 23,243 億円 (24.5)  | 20   |
| 果実     | 156 億円 (11.6)    | 9,590 億円 (10.1)   | 15   |
| 花き     | 48 億円            | 3,522 億円          | 22   |
| 工芸農作物  | 15 億円            | 1,467 億円          | 15   |
| その他作物  | 5 億円             | 585 億円            | 27 * |
| 畜産     | 496 億円 (37.0)    | 37,212 億円 (39.2)  | 23   |
| 肉用牛    | 150 億円           | 7,696 億円          | 16   |
| 乳用牛    | 89 億円            | 9,249 億円          | 18   |
| 生乳     | 83 億円            | 8,310 億円          | 18   |
| 豚      | 121 億円           | 7,194 億円          | 19   |
| 鶏      | 134 億円           | 12,033 億円         | 26   |
| 鶏卵     | 60 億円            | 7,413 億円          | 32   |
| ブロイラー  | 56 億円            | 4,471 億円          | 15 * |
| その他畜産物 | 2 億円             | 1,041 億円          | 27   |
| 加工農産物  | 8 億円             | 513 億円            | 12   |

出典：「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」  
注：( ) は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「\*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

# 大分県の農業（ 2 ）

- ・耕地面積は5万3,800haで全国26位。うち田が3万8,000ha、畑が1万5,800ha。
- ・農業経営体数は1万9,133経営体で全国26位。うち法人経営体が718経営体で14位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は3,733経営体で全国23位。うち法人数が739法人で13位。
- ・農業生産関連事業は、農家民宿の年間販売（売上）金額が1億円で全国12位、経営体数は50経営体で4位。

## 耕地面積

| 区分        | 大分県                      | 全国                         | 全国順位 |
|-----------|--------------------------|----------------------------|------|
| 耕地面積      | 53,800 ha                | 4,272,000 ha               | 26   |
| 田         | 38,000 ha                | 2,319,000 ha               | 25   |
| 畑         | 15,800 ha                | 1,952,000 ha               | 24   |
| 普通畑       | 8,740 ha                 | 1,118,000 ha               | 24   |
| 樹園地       | 4,320 ha                 | 248,600 ha                 | 17   |
| 牧草地       | 2,710 ha                 | 585,900 ha                 | 11   |
| 参考) 総土地面積 | 6,341.71 km <sup>2</sup> | 377,975.68 km <sup>2</sup> | 22   |

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

## 荒廃農地面積

| 区分     | 大分県      | 全国         | 全国順位 |
|--------|----------|------------|------|
| 荒廃農地面積 | 6,172 ha | 256,676 ha | 19   |

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

## 農業経営体数、総農家数及び集落営農数

| 区分       | 大分県        | 全国            | 全国順位 |
|----------|------------|---------------|------|
| 農業経営体数   | 19,133 経営体 | 1,075,705 経営体 | 26   |
| 法人経営体    | 718 経営体    | 30,707 経営体    | 14   |
| 総農家数     | 31,954 戸   | 1,747,079 戸   | 26   |
| 販売農家     | 18,099 戸   | 1,027,892 戸   | 26   |
| 参考) 世帯総数 | 489,249 世帯 | 55,830,154 世帯 | 33   |
| 集落営農数    | 458 集落営農   | 13,998 集落営農   | 13   |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

## 担い手への農地の集積状況

| 区分        | 大分県       | 全国           | 全国順位 |
|-----------|-----------|--------------|------|
| 担い手への集積面積 | 24,753 ha | 2,593,345 ha | 26   |
| 集積率       | 45.8 %    | 60.4 %       | 19   |

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

| 区分                   | 大分県         | 全国            | 全国順位 |
|----------------------|-------------|---------------|------|
| 基幹的農業従事者数            | 21,496 人    | 1,363,038 人   | 27   |
| 男                    | 13,389 人    | 822,144 人     | 27   |
| 女                    | 8,107 人     | 540,894 人     | 30   |
| 65歳以上                | 16,626 人    | 948,621 人     | 27   |
| 基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合 | 77.3 %      | 69.6 %        | -    |
| 国、市町村認定及び都道府県認定経営体数  | 3,733 経営体   | 216,784 経営体   | 23   |
| 法人数                  | 739 法人      | 29,128 法人     | 13   |
| 参考) 人口総数             | 1,123,852 人 | 126,146,099 人 | 34   |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

## 農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

| 区分      | 大分県  | 全国         | 全国順位          |      |
|---------|------|------------|---------------|------|
| 農産加工    | 総額   | 13,135 百万円 | 999,786 百万円   | 23   |
|         | 事業体数 | 330 事業体    | 27,760 事業体    | 34   |
| 農産物直売所  | 総額   | 20,580 百万円 | 1,126,420 百万円 | 22   |
|         | 事業体数 | 330 事業体    | 21,240 事業体    | 28   |
| 観光農園    | 総額   | 209 百万円    | 37,281 百万円    | 39   |
|         | 経営体数 | 40 経営体     | 5,050 経営体     | 33   |
| 農家民宿    | 総額   | 132 百万円    | 5,352 百万円     | 12 * |
|         | 経営体数 | 50 経営体     | 1,140 経営体     | 4    |
| 農家レストラン | 総額   | 858 百万円    | 39,434 百万円    | 19 * |
|         | 事業体数 | 20 事業体     | 1,360 事業体     | 21   |

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

# 大 分 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は187.5億円で全国6位。うち木材生産が135.6億円、栽培きのご類生産が50.6億円。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国4位、乾きくらげ類、乾しいたけが全国1位、すぎが2位、ひのき、えのきたけが5位。

## 林業産出額

| 区 分      | 大 分 県    | 全 国        | 全国順位 |
|----------|----------|------------|------|
| 林業産出額    | 187.5 億円 | 5,562.5 億円 | 6    |
| 木材生産     | 135.6 億円 | 3,257.0 億円 | 5    |
| 栽培きのご類生産 | 50.6 億円  | 2,199.2 億円 | 8    |

出典：「令和5年林業産出額」

## 林野面積

| 区 分   | 大 分 県      | 全 国           | 全国順位 |
|-------|------------|---------------|------|
| 林野面積  | 454,565 ha | 24,770,201 ha | 19   |
| 国有林   | 50,466 ha  | 7,153,338 ha  | 19   |
| 民有林   | 404,099 ha | 17,616,863 ha | 17   |
| 人工林面積 | 229,706 ha | 10,133,111 ha | 16   |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

## 林業経営体数

| 区 分    | 大 分 県     | 全 国        | 全国順位 |
|--------|-----------|------------|------|
| 林業経営体数 | 1,329 経営体 | 34,001 経営体 | 6    |
| 法人経営体  | 93 経営体    | 4,093 経営体  | 16   |

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

## 林産物の生産状況

| 区 分    | 大 分 県                 | 全 国                    | 全国順位 |
|--------|-----------------------|------------------------|------|
| 素材生産量  | 1,092 千m <sup>3</sup> | 20,647 千m <sup>3</sup> | 4    |
| 針葉樹    | 1,082 千m <sup>3</sup> | 18,926 千m <sup>3</sup> | 3 *  |
| すぎ     | 890 千m <sup>3</sup>   | 11,917 千m <sup>3</sup> | 2    |
| ひのき    | 192 千m <sup>3</sup>   | 3,180 千m <sup>3</sup>  | 5 *  |
| 広葉樹    | 10 千m <sup>3</sup>    | 1,721 千m <sup>3</sup>  | 27 * |
| 乾きくらげ類 | 生産量 13 t              | 122 t                  | 1 *  |
| 乾しいたけ  | 生産量 654 t             | 1,816 t                | 1    |
| えのきたけ  | 生産量 2,656 t           | 117,543 t              | 5 *  |
| たけのこ   | 生産量 410 t             | 16,528 t               | 7 *  |

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

## 製材工場数

| 区 分             | 大 分 県  | 全 国      | 全国順位 |
|-----------------|--------|----------|------|
| 製材工場数           | 108 工場 | 3,749 工場 | 11   |
| 製材用素材の入荷があった工場数 | 99 工場  | 3,722 工場 | 12   |
| 国産材のみ           | 84 工場  | 3,116 工場 | 14   |
| 国産材と輸入材         | 15 工場  | 511 工場   | 14   |

出典：「令和5年木材統計」

# 大 分 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は342億円で全国14位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面養殖業のひらめが全国1位、ぶりが3位、内水面漁業のあゆが7位、内水面養殖業のあゆが9位。
- ・ 漁業生産関連事業は、水産加工の年間販売（売上）金額が49億円で全国10位、事業体数は20事業体で18位。

## 漁業産出額

| 区 分         | 大 分 県  | 全 国       | 全国順位 |
|-------------|--------|-----------|------|
| 海面漁業・養殖業産出額 | 342 億円 | 15,265 億円 | 14   |
| 海 面 漁 業     | 104 億円 | 9,534 億円  | 25   |
| 海 面 養 殖 業   | 238 億円 | 5,731 億円  | 10   |

出典：「令和5年漁業産出額」

## 漁業経営体数

| 区 分       | 大 分 県     | 全 国        | 全国順位 |
|-----------|-----------|------------|------|
| 海面漁業経営体数  | 1,509 経営体 | 65,662 経営体 | 17   |
| 内水面漁業経営体数 | 35 経営体    | 4,076 経営体  | 30   |

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁業就業者数

| 区 分      | 大 分 県   | 全 国       | 全国順位 |
|----------|---------|-----------|------|
| 海面漁業就業者数 | 2,524 人 | 121,389 人 | 20   |
| 男        | 2,249 人 | 109,757 人 | 20   |
| 女        | 275 人   | 11,632 人  | 13   |

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁船隻数

| 区 分  | 大 分 県   | 全 国       | 全国順位 |
|------|---------|-----------|------|
| 漁船隻数 | 2,429 隻 | 109,283 隻 | 17   |
| 動力漁船 | 1,605 隻 | 58,906 隻  | 14   |

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 水産物の生産状況

| 区 分          | 大 分 県    | 全 国         | 全国順位 |
|--------------|----------|-------------|------|
| 海面漁業・養殖業生産量  | 36,297 t | 3,777,921 t | 23 * |
| 海面漁業漁獲量      | 19,909 t | 2,926,411 t | 25   |
| まあじ          | 1,758 t  | 92,280 t    | 12 * |
| さば類          | 2,199 t  | 269,636 t   | 21   |
| 海面養殖業収穫量     | 16,388 t | 851,509 t   | 17 * |
| ぶ り          | 12,426 t | 94,646 t    | 3 *  |
| ひらめ          | 467 t    | 1,722 t     | 1 *  |
| 内水面漁業・養殖業生産量 | 261 t    | 51,908 t    | 23 * |
| 内水面漁業漁獲量     | 75 t     | 21,567 t    | 16 * |
| あゆ           | 54 t     | 1,697 t     | 7 *  |
| 内水面養殖業収穫量    | 186 t    | 30,341 t    | 21 * |
| あゆ           | 62 t     | 3,385 t     | 9 *  |

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

## 漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

| 区 分     | 大 分 県 | 全 国       | 全国順位             |
|---------|-------|-----------|------------------|
| 水産加工    | 総額    | 4,900 百万円 | 179,159 百万円 10 * |
|         | 事業体数  | 20 事業体    | 1,220 事業体 18     |
| 水産物直売所  | 総額    | 449 百万円   | 34,988 百万円 24 *  |
|         | 事業体数  | 10 事業体    | 810 事業体 20       |
| 漁家民宿    | 総額    | 21 百万円    | 5,389 百万円 31 *   |
|         | 経営体数  | 10 経営体    | 540 経営体 13       |
| 漁家レストラン | 総額    | 228 百万円   | 13,249 百万円 16 *  |
|         | 事業体数  | 10 事業体    | 380 事業体 8        |

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

# 大分県の農林水産業の話題等（1）

## 園芸品目の生産拡大

県は『農業システム再生に向けた行動宣言』に基づき、ボトルネック解消により県域での産地拡大が加速度的に進む品目を「短期集中県域支援品目」として認定し、課題解決に向けた対策を期間を定めてパッケージ支援してきました。

【短期集中県域支援品目】 ※令和4年度から6年度の取り組みである。

### ☆ねぎ（白ねぎ・こねぎ）

白ねぎ:急速な生産拡大に伴い、早期の経営安定に向けたフォローアップ（雑草対策、土作り対策、スプリンクラー導入支援）、夏季高温対策による単収向上

こねぎ:夏季の技術高度化の推進（遮光資材、灌水技術高度化、豪雨対策 等）

### ☆ピーマン

生産力の増強に向け、経営拡大・技術力向上の支援、効率化の推進による品質と単収向上（遮光資材、アザミウマ類対策、自動灌水施肥装置 等）

### ☆高糖度かんしょ

規模拡大や複合経営の促進による「甘太くん」産地の拡大（スマート農業機械整備、基腐病対策、広域選果場の整備 等）

### ☆県オリジナルいちご「ベリーツ」

「ベリーツ」ブランド確立に向け、スキルアップの推進（高収益モデル実証、地区課題プロジェクト、環境制御技術研修、パッケージセンター整備 等）



優良農地と新規栽培者確保による白ねぎ産地の拡大



技術力向上によるこねぎの生産拡大



規模拡大、技術力向上によるピーマンの生産拡大



規模拡大等による「甘太くん」産地の拡大

## 大分県農業成長産業化推進本部の設置

担い手の育成・確保対策や労働力不足への対応、地域農業の活性化対策等の重要課題の解決に向けて、市町や関係団体、県が一体となった「大分県農業成長産業化推進本部」を設置し、重点取組として、大規模園芸団地10+プロジェクト（新規で10ha、10団地以上、令和15年まで）を目標に掲げている。



第1回農業成長産業化推進本部



大規模園芸団地のイメージ

# 大分県の農林水産業の話題等（2）

## 水稲新品種「なつほのか」の拡大

「なつほのか」は鹿児島県において、「にこまる」を親として育成された新しい奨励品種。

一般的な品種「ヒノヒカリ」と比較して…

- ◆出穂期は4日、成熟期は7日程度早い
- ◆玄米の品質は優れ、食味は概ね同程度
- ◆大粒で千粒重は重く、収量性は高い
- ◆高温耐性に優れ、耐倒伏性は同程度

【「なつほのか」の導入で、作期分散により作業性が向上】

早生の「なつほのか」は、極早生の「つや姫」や、中生の「ヒノヒカリ」の間に成熟期を迎えることから、標高に応じて、複数品種を作付けることで、品種の集中を解消でき、収穫等の作業分散に加え、病害虫や台風等の気象のリスクも軽減できる。

【「なつほのか」の拡大と食味の向上】

令和4年度から県内全域で本格的な導入を行っており、令和6年度の「なつほのか」の作付面積は3,015ha（県水田畑地化・集落営農課調べ）となり、「ヒノヒカリ」に次ぐ県内2番目の面積となった。

今後とも高温の影響が見られる地域を中心に普及を進め、令和9年度は3,700ha以上を目標として拡大を推進していく。また、高温耐性品種である「つや姫」「にこまる」も併せて推進し、バランスの取れた品種構成及び食味向上を目指す。



大分なつほのか

「なつほのか」ロゴマーク



大分県の奨励品種 なつほのか

## ねぎ産出額100億円達成

県は、令和3年度から生産者や関係機関が一体となって「ねぎ産出額100億円プロジェクト」に取り組んだ結果、令和5年農業産出額で101億円と目標を達成した。その具体的な要因は、

- 優良農地の確保と作付希望者(新規、拡大、企業参入)とのマッチング事業
- 関係機関と連携しての新規栽培者と規模拡大の推進
- 基礎的技術支援及び研修会の実施などによる新規栽培者等への技術指導支援の確立
- 広域育苗センターを設置するなど、育苗供給体制の確立 などが挙げられる。



ねぎ産出額100億円達成および生産振興大会(令和7年2月10日)